

“名前のない家事” 知っていますか？

11月3日（日）に行われた利根町地場産業フェスティバルの会場で、男女共同参画啓発イベントとして、家事の役割分担に関するワークショップを実施しました。

その中で、「名前のない家事」についてのチェックシートにも回答いただきました。「名前のない家事」ってなんですか？「掃除」「洗濯」「料理」など「名前のついている家事」は皆さんもちろん知っていると思います。

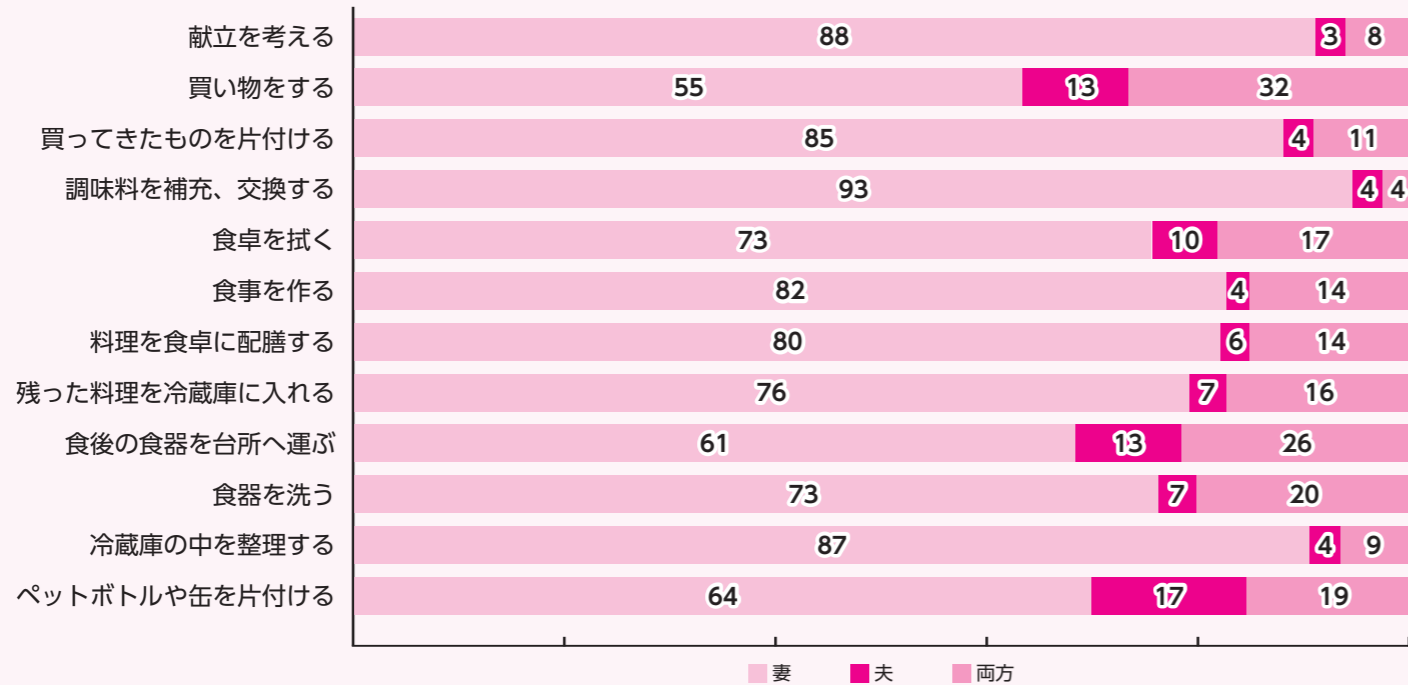
では、例えば「掃除」といったとき、どのような家事を思い浮かべますか？床に掃除機をかける、床やガラスや鏡を拭く、ゴミを集めて、分別する、ゴミ収集日にゴミを出す、お風呂の排水溝の髪の毛を取り除く、掃除機の紙パックを交換するなど…。

一言に掃除といっても、その中には、このようなたくさんの名前のない家事が含まれています。今回は、イベントで回答いただいたチェックシートの集計結果を一部抜粋して報告します。



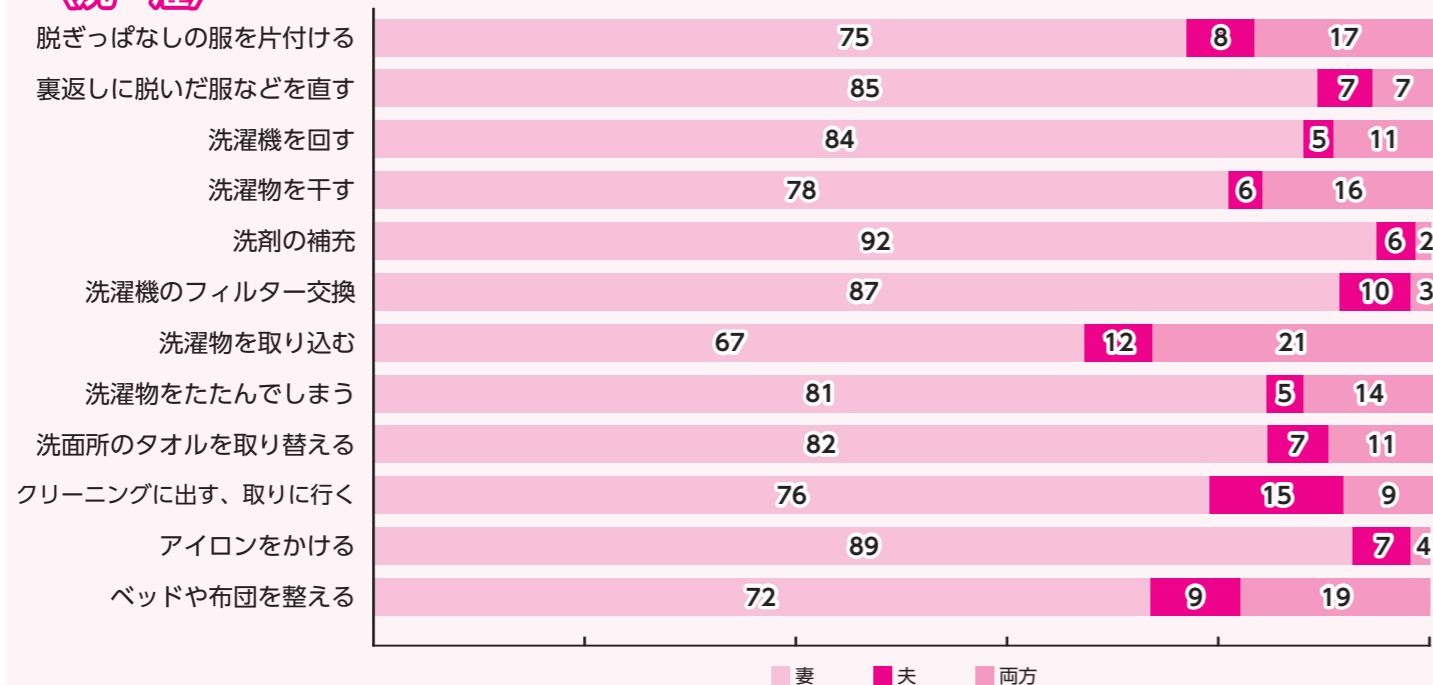
《料理》

(回答者数：198人) 単位：%



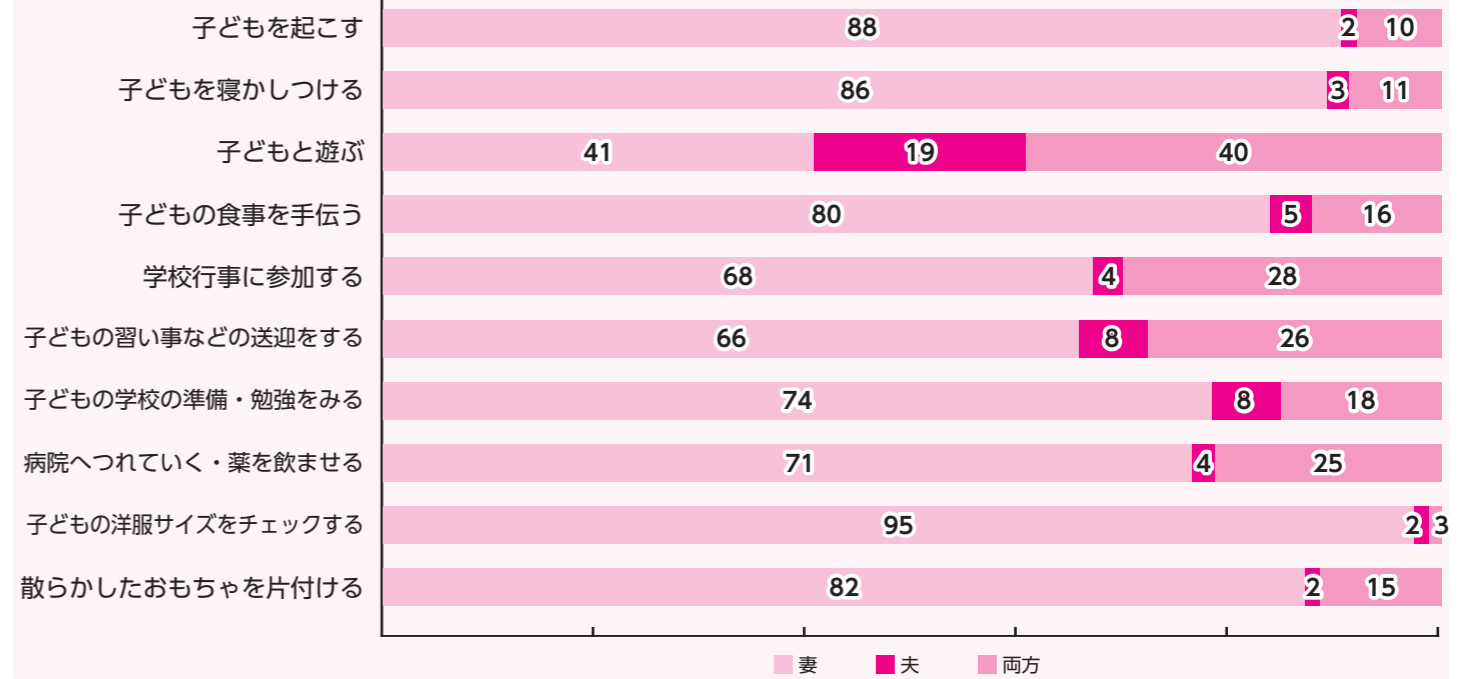
《洗濯》

(回答者数：198人) 単位：%



《子育て》

(回答者数：198人) 単位：%



先月号の「男女共同参画ってなあに？ Part68」で、「料理」・「洗濯」・「子育て」3つの「名前のついている家事」の役割分担についてのアンケート結果を報告しました。

その中で、「子育て」では共同して分担（両方）と回答した割合は46%でしたが、上記の名前のない家事の子育ての結果をまとめて集計すると共同して分担（両方）の割合は19%となります。同じ人に回答していただいているにもかかわらず、「名前のついている家事」と「名前のない家事」のそれぞれの役割分担では結果が大きく異なりました。



料理＝料理をつくる、洗濯＝洗濯機を回す、
子育て＝子どもと遊ぶ…だけではありません！

一言に「料理」・「洗濯」・「子育て」といっても、その中には、それぞれたくさんの「名前のない家事」が含まれています。

今までやっていなかった人にとっては、「家事」と認識していなかったような小さな事でも、生活する上では、なくてはならない大切な仕事です。

これら「名前のない家事」の中には、誰にでも簡単にできることも多く、子どもたちに手伝ってもらえることもあるかもしれません。「できる人がやる」といっても、それは家事のために時間を作っているということです。

もし奥さんや旦那さんに任せきりになっていることがあれば、「自分にもできる家事」を改めて考えて、ご家庭の中での役割分担を見直してみたいかがでしょうか？



※役場庁舎1階イベントホールの男女共同参画パンフレットコーナーにイベントで使った「名前のない家事チェックシート」を設置しておりますので、興味のある方は、ご来庁時にご覧ください。